

子育てママ

市議会って何してるの？

三田市議会を **X** もっと身近に

こんなコトをしています。

市議会



議員さんの顔が見えないですよね。もっと私たちのところに来てほしい。

最近、ニュースで話題の「議会」。何か大事なことはわかるけど、実際は何をしているの？本当に必要な？という声をよく聞きます。議会も、議会や議員の仕事が市民のみならずによく知ってもらいたい。でも、これまでは議員個人の報告はしても、議会の役割や仕事をお知らせする活動は不十分でした。今回の「市議会だより」では、議会との接点が少ない「子育て世代」に、議会の印象や、これからの議員のあり方についてお聞きすることにしました。

さて、その結果は…？

議会を身近に感じよう！



市議会のイメージ

「議員さんは何を話しているの？」
「議会はどのくらいやっているの？」
「議員さんの顔って見えないですね。」



議会の役割で一番大事なものは、市の決まり(条例)や予算を「決める」ことです。議員は、「決める」ためにみなさんの声をもとに議論をしています。

市議会の役割として

- ①市の条例や予算などを「決める」
- ②「決める」ためにみなさんの声を聞き、必要なことを調査する。
- ③市民生活のために必要な提案を行う。
- ④市の仕事(市政)をチェック(監視)するなど。

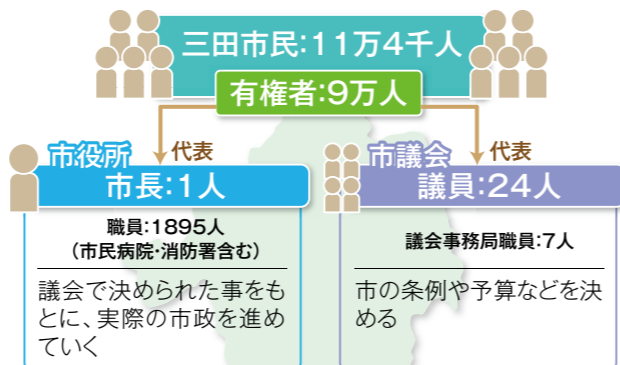
市役所は、議会の決めた条例や予算にしたがって、実際に市民の皆さんのために仕事をしていきます。市民の代表として選ばれた市長と議員は役割分担して、より多くのみなさんの声を三田市政に反映させようとしているのです。このような仕組みを「二元代表制」といいます。(市議会は約一カ月の定例会議を年4回。他にも各種委員会やさまざまな審議を行っています。)

これからの議会、議員は？

「議員は選挙のときだけ。もっと私たちのところに来て。」
「議員さんの得意分野がわかったら相談しやすくなるかも。どこに行けば会えるかという情報もほしい。」
「私たちもいろいろ不便に思っていることはあるので、それを伝えてくれる議員であってほしい。」



「議会」として議員がもっとも市民のみなさんのところに向き、説明したり意見を聞くことは大切。そして1人の市長と違って議員はたくさんいる分、もっと多くの「声」を市役所に届けられるはず。この強みを生かすために今、そのしくみ(議会基本条例)づくりをすすめています。



二元代表制のイメージ

市議会だよりにひとこと

「私たちの世代は存在を知らない人が多いかも？」
「見出しや内容をわかりやすくして、お年寄りから子どもまでみんなを『つなぐ』市議会だよりにしてほしいな。」
「主婦層に定着させないとだめ。夫や友達に『ちょっと読んでいたほうがいいよ』って言うし。」



市議会や議員のことをよく知ってほしい。そのためには「市議会だより」も変わらなくては…。今回は「市議会だより」がどう変わればいいのかもお聞きしました。わかりやすく、読みやすく、市議会とみなさんとを「つなぐ」市議会だよりにするためにリニューアル。多くの世代のみなさんに読まれる「市議会だより」をめざし、がんばります。今回取材させていただいたママさんたち、「議員と話す機会がたくさんあれば、どんどん三田市をよくするために意見を言いたい!」ということでインタビューは終了。みなさんありがとうございました。



議員定数 22 名が可決した瞬間

議員定数の削減

2012年10月から
24名を22名に変更



みなさんの声をたくさんお聞きするために、議員の数は必要。でも、三田市の厳しい財政や将来を考えると…。今回、三田市議会では、現在の議員定数24名から2名減らし、22名とすることを決定しました。

議員は何人必要？

国から地方に、事務や権限がどんどん移されようとしています。三田市のことは三田市民で決めるために、議会の役割はさらに重要になってきます。そのためにも、市民のみなさんの声を多くお聞きできる議員の役割も高まります。しかし、市財政を健全に保つためには、議会としてもコストを下げることがあります。

議会では、調査した人口10万人程度の自治体の議員定数を参考に2名を減らす案と、議員数は24名のままで議員報酬を削減する案が提案されました。市民からは4名を減らす提案もあるなか、議員は本当に悩んで話し合いました。結果、議員を2名減らす案が可決(6ページ)。平成24(2012)年秋に行われる市議会議員選挙から22名とします。

議員定数、改選ごとに点検を!

社会情勢は早いスピードで変化しています。今回可決した議員数22名もいつまで適正な数かはわかりません。そこで、議員の選挙ごとに適正な議員数を検証することも三田市議会として決定しました。

議員定数削減のポイント

1. 常任委員会の規模縮小

現在ある3つの常任委員会の規模 8名→7名に
7名×3委員会+1(議長) = 22名

2. 他市との比較

近畿内で人口が三田市と同規模の市の平均議員数=21.9人
しかし面積は平均73.77km²(三田市の1/3)
議員定数は22名が妥当。

3. 年間経費を約2千万円削減

議員定数を22名にすることで削減できる見込み。